

11月4日(金)発売予定

サンパウロ 新刊案内

主日の福音を生きる〔A年〕 —日々の生活をみことばとともに—

レナト・フィリピーニ
水がめを運ぶ七人の信徒 共著



主日の福音を生きる〔A年〕 —日々の生活をみことばとともに—

レナト・フィリピーニ
水がめを運ぶ七人の信徒 共著

『主日の福音を生きる』は 2019年に〔C年〕版、2020年に〔B年〕版が発行されたが、本書はそれらに続く〔A年〕版である。主日（日曜日）のミサでは、福音書がA年、B年、C年の三つに分けられ、それらが3年周期で読まれる。今年の待降節の主日（11月27日）からは、マタイ福音書を中心にA年が読まれる。本書は宣教師のレナト神父が、7人の信徒と共にA年用に執筆したものである。毎日曜日に読まれる福音を日々の生活の中で、どのように味わい、生き、証していくことができるのか、福音に支えられた一週間を過ごすための道案内の書になっている。

著者略歴

レナト・フィリピーニ (Renato Filippini)
1970年 北イタリア・ゲーディ出身。
1990年 「聖ザベリオ宣教会」入会。
1992年 アメリカ・シカゴにある Catholic Theological Union (神学専攻) 修了。
1997年 聖書学修士号取得。司祭叙階。同年に来日後、鹿児島教区・福岡教区・高松教区で司牧。
2017年2月 ローマの教皇庁立ラセジオ大学で司牧神学を研修（信仰教育専攻）、修士号修得。
現在 カトリック玉名教会・荒尾教会（福岡教区）主任司祭。

著書

『イエスとの出会い その喜びを味わう』（教友社／2015年）、『聖週間を生きる—毎日の黙想：受難と復活節の人物とともに』（女子パウロ会／2016年）、『詩編を祈る一人間の経験から生まれる詩』（教友社／2017年）、『主日の福音を祈る〔C年〕』（サンパウロ／2019年）、『同〔B年〕』（サンパウロ／2020年）

訳書

『イエスの教えてくれた祈り「主の祈り」を現代的視点から』（カルロ・M・マルティーニ著／篠崎榮共訳／教友社／2013年）



• B6判 • 148頁 • 並製 • 定価1,320円（本体1,200円+税）• ISBN978-4-8056-3922-1 C0016